

第15期

# 企業稅務研究部会

企業税務実務家のための業種を超えた人脈 および情報のハブ&スポーク

第 1 回 例 会 2024年3月12日(火 14:00~17:00

テーマ: 『**クボタにおける税務ガバナンスの歴史**』

~私が在籍した約21年の歩み~

で講演者 株式会社クボタ 監査室専任監査役 (前)税務部長 能勢 英雄 氏

9

2002年:株式会社クボタ入社 財務部税務Gに配属。

2020年:財務部から税務部が独立し、税務部長に就任。(約21年クボタの税務部門に従事)

2024年: 国内子会社の監査役を担当する専任監査役に就任。

第2回例会 2024年5月14日以 14:00~17:00

テーマ: 『パナソニックグループのグローバル税務の取組みと人財育成



ご講演者 パナソニックホールディングス㈱ 税務担当 上席主幹 (グループ税務責任者) **竹本 陽一** 氏

ご略無

●1987年 神戸大学 経済学部卒業 松下電器産業(株)入社 ●インドネシア (ジャカルタ) で2度、英国での海外勤務等を経て ●2014年 パナソニック アジアパシフィック (株) 取締役 東南アジア・大洋州地域CFO ●2019年 パナソニック (株) 経理・財務部 税務統括室長 ●2022年 パナソニック ホール ディングス (株) 税務担当 上席主幹 (グループ税務責任者) ●海外勤務4度、計17年弱、一貫して経理部門で従事

※第3回以降は、幹事、メンバー各位のご意向や研究テーマの例示を踏まえ、内容を決定して参ります。

開催にあたって

経済及び経営環境のグローバル化に伴い、企業税務を取り巻く環境は複雑化・高度化しております。こうした環境下、企業において税務部門の果たすべき役割とその責任はますます重くなっております。本部会では企業税務担当管理職の方(役員、部長、室長、課長、マネージャーなど)を対象に、業種を超えた実務家同士ならではの率直な知見・体験の交流を通じたネットワークを基盤として、自社及びご自身の課題を解決して頂くことを目的とします。企業税務実務家同士の本音の意見及び情報交換の場として、本部会をご活用頂けましたら望外の喜びでございます。

本フォーラムの特徴

- ●毎回の実践的な講演・発表により企業税務実務知識の習得ができ、さらに後半のグループディスカッション及び分科会活動、並びに、合宿研究会等で築き上げた企業税務実務家同士のネットワークを通じて、自社及びご自身が抱えている課題解決への糸口が見つかります。
- グループディスカッション及び分科会活動、さらにメンバー限定のメーリングリストをご利用頂くことにより、税法等 改正に対する実務上の対応策についてご相談したいとき、ちょっとした業務上のお悩みでアドバイスが欲しいときなど に、問題解決へのヒントが得られます。

例会の運営方法

14:00

前半 講演 [1.5h]

■ゲスト講演 または メンバー事例発表を受け、 講演者・発表者との意見交換 ■企業税務実務について 課題・問題意識の共有

15:30

後半 討議 [ 1.5h] ■講演者・発表者を 囲んでグループディスカッション ■参加企業同士の事例の共有 ■実務家同士の人脈形成

17:00



税務部門、経理、 財務部門のマネジャー および担当者

## 年間日程 2024年3月~2025年1月を予定

#### 第15期 企業稅務研究部会

第1回例会 2024年 3/12 (火)

第2回例会

5/14 (火)

第3回例会 6/4 (火)

第4回例会 7/2 (火)

第5回例会 8/27 (火)

第7回例会 第6回例会 9/10 10/1 (火) (火)

第8回例会 11/ )

第9回例会 12/3 (火)

第10回例会 2025年 1/28 (火)

※ 開催時間は原則として14:00~ 17:00を予定しております。

Q

※6月以降の開催日程・時間は、講師のご 都合、その他事情により変更となる場 合がございます。予めご了承下さい。

## マンバーのご要望に沿って順次決定します。※ここに記載したテーマはあくまで一例になります。

#### 1. 経営と税務戦略

- ■経営に貢献する税務部門の在り方、税務戦略の立案・実 行、経営戦略へのビルトイン
- ■経営に対するプレゼンス向上策、全社への啓蒙と風土醸成
- ■BEPSをめぐる最新動向(マスターファイル、ローカルファ イル、CBCレポートなど)
- 移転価格ポリシーの構築、IP移転における留意点など
- ■IFRSと税務、タックスプランニングの検討など

#### 2. 税務リスクマネジメント

- ■税務リスク(カントリーリスク、為替リスク、訴訟リスク・ コストなど) の事案の研究
- ■コンプライアンス、コーポレートガバナンスと税務
- ■最新の税務訴訟案件の分析と研究

#### 3. 税務実務

- ■デジタル課税に対応した企業対応
- 移転価格税制の観点からの無形資産管理
- ■米国税制改正、税務ガバナンス
- ■税務業務のオートメーション
- ■金融取引に係る移転価格対応
- ■ICAPの活用
- ■事業再編・M&Aの留意点と価値評価
- ■業務プロセスのシステム化・業務効率化・見える 化、アウトソーシング・専門家の活用
- ■税務調査対応

## 4. 税務組織と税務人材

- ■税務人材の採用、社内早期発掘
- ■計画的なローテーションによる税務人材の育成、キヤリアパス
- ■リテンション
- ■権限、評価、組織体制の整備

## 前期ご参加メンバーの声

#### 「先進事例から新たな着想を得られる場です」

企業税務研究部会では、様々な税務課題を克服するために各企業で実践されているベストプラクティスを毎回ケース事例として実際に直接携わってい る方々から、ビジネス書には書かれていない臨場感溢れる「生」の体験として聞くことができます。

税理士法人、弁護士などの専門家にご登壇いただき、国際取引を巡る最新の動向をフォローするとともに、特に重要と思われる実務上の留意点について学びます。 講演を聞いた後、ご講演者を交えたグループ討議では、幅広いテーマについて意見交換をしながら研究します。また参加者相互でディスカッション を行いますので、一社の事例が会に参加している各社の事例へと面的に広がります。

そこには常に新たな発見・刺激があり、税務部門としての経験年数が少ない私でも実践に則した新たな着想を得ることができます。

またこの会にはポジティブな意思をもって参加される方が多いので、月例会が終わった後には有志による懇親会を行い、オン・オフの区別なく活発 なコミュニケーションをとっています。

こうしたネットワーキングを通じて、自社で抱えている税務課題や自分自身が抱えている実務課題について、直接事例・経験をお持ちの参加各社に 聞きに行くことができますので、私なども何度となく活用させていただいています。

本会合では内容の濃い事例研究を通じ普段得がたい経験ができるのと同時に幅広い人的ネットワークを築けること請け合いです。

年齢・性別・実務経験の深浅にかかわらず是非多くの方にご参加いただき、参加者のダイバーシティが更なる化学反応を誘引して新たな創造を発 信する場になればと思います。 (機械メーカー 税務担当者より)

## 幹事体制

#### 運営幹事:

テルモ株式会社 税務部長

日産自動車株式会社 財務部税務グループ主管 武田薬品工業株式会社 ジャパンタックスヘッド 鶴巻 一雄氏

味の素株式会社 グローバル財務部税務グループ長

豊田 周悟氏 遠藤 大輔氏

松尾 壮一郎氏 前川 宗大氏 日本たばこ産業株式会社 税務室長

株式会社荏原製作所 経理財務統括部 税務・経営管理部 国際税務課 課長 皐月 久美子氏

研究協力委員: 青山学院大学大学院 特任教授 · 博士 · 税理士 望月 文夫 氏

## 前期メンバー企業

- 株式会社荏原製作所
- 協和キリン株式会社
- ●株式会社INPEX 青山学院大学大学院
- 住友金属鉱山株式会社
- 住友重機械工業株式会社
- 武田薬品工業株式会社
- ●テルモ株式会社
- 東京応化工業株式会社
- ■TOPPANホールディングス株式会社
- 日産自動車株式会社
- ●日本たばこ産業株式会社
- 株式会社ブリヂストン
- ヤマハ発動機株式会社
- ●江崎グリコ株式会社
- 日揮ホールディングス株式会社
- ●サントリービジネスシステム株式会社
- DMG森精機株式会社
- 味の素株式会社
- 株式会社野村総合研究所
- ●株式会社LIXIL
- ●株式会社Mizkan Asset
- 拓殖大学商学部准教授
- ●旭化成株式会社
- 矢崎総業株式会社

#### 【事業コード:240312】

#### ■参加費/1名様

**286,000**⊟ (本体価格 260,000円)

参加要項(価格等申し込み欄)

319,000⊟ (本体価格 290,000円)

- ※本登録のメンバーの方がご欠席の場合、他の方に代理出席いただけます。
- ※やむを得ずどなたもご出席いただけない場合は、後日例会日の資料をお送り させていただきます。
- ※分割請求(2部分割、月割など)やお支払い時期のご相談についても承りますの で、お気軽にご相談下さい。
- ●本研究会は、新型コロナ制限の大幅な緩和を踏まえ原則会場とオンライ ン併用開催にいたします。
- ツールはZoomまたはMicrosoft Teamsを使用することを原則と致し ます。

#### ■Zoom、Teamsご利用に際しての留意事項

- ●受講に際して送付されたURLのみをご利用下さい
- ●受講用のURL、ID、パスワードの転送等には十分ご留意下さい
- ●受講に際してはご参加各位の属する企業・事業体規約の順守・承諾及び ご自身の責任でのご利用をお願い致します。

### ■申込方法

第15期 企業稅務研究部会 Q 検 索

以下の方法でお申し込みください。 Web:ホームページよりお申し込みいただけます。

# ■お申し込み・お問い合わせ

-般社団法人 企業研究会『研究事業グループ』担当:宇田川·吉光 〒110-0015 台東区東上野1-13-7 ハナブサビル

TEL:080-1393-5594 (宇田川) /E-mail:udagawa@bri.or.jp ●yoshimitsu@bri.or.jp ※お問い合わせは①メール②携帯電話の順でお願い致します。